

[3] 母校だより

(1) 京都大学地球系教室及び関係教室の近況

- (a) 社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻・土木工学コースの近況報告

社会基盤工学専攻専攻長、土木工学コース長 大西 正光

平成13年卒、平成15年修了の大西です。社会基盤工学専攻並びに土木工学コース長を仰せつかっております。



土木工学および国際コースの近況報告を申し上げます。
計42研究室93名の教員で、土木系教室が構成されています。

人事異動についてご紹介させていただきます。防災研究所のAmin Chabchoub特定准教授が退職され、構造力学分野の五井良直助教が退職され、現在、岐阜大学に赴任されておられます。土木施工システム工学分野の三好貴子特定教授がご退職され、構造物マネジメント工学講座の杉浦 邦征教授が定年退職されました。国際コースを担当されていた安琳准教授が早期退職となっています。防災研究所の中北英一教授、Cruz, Ana Maria教授が定年退職されました。

採用としましては、高山翔輝准教授が静岡大学より砂防工学分野研究室に採用となりました。Zirui LU先生が地盤力学分野の特定助教に着任され、普神素良助教は水工学講座水文・水資源学分野に着任されております。菊本統教授が横浜国立大学より学術情報メディアセンターの計算科学講座に着任され、佐藤顯彦助教が構造力学分野に着任されております。

都市社会工学専攻では鎌田佑太郎助教が都市基盤システム工学講座に着任され、小幡敏也助教が交通行動システム分野の助教に着任しております。

昇任では、大庭哲治教授が都市基盤システム工学講座の教授へ、古川愛子教授が地震ライフライン工学講座の教授に着任されております。高谷哲准教授が構造材料学分野で昇任されました。中尾聰史准教授が計画マネジメント論分野の准教授として昇任されました。

防災研究所ですが、中野元太准教授が巨大災害過程研究

表1 土木系講座・分野の教員の在籍状況（令和7年5月1日現在）

社会基盤工学専攻

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
応用力学			西藤 潤 Abbas KHAYYER	
	構造材料学	山本 貴士	高谷 哲	
	構造力学	北根 安雄		佐藤 顯彦 松本 理佐
	橋梁工学	八木 知己	松宮 央登	野口 恒平
	構造ダイナミクス	高橋 良和		植村 佳大
構造工学	国際環境基盤マネジメント		金 善政 張 凱淳	
	水理環境ダイナミクス	原田 英治	音田 慎一郎	田崎 拓海
	水文・水資源学	立川 康人		TINUMBANG Aulia Febianda Anwar 普神 素良
地盤工学	地盤力学	肥後 陽介	橋本 涼太	(特定)LU ZIRUI
	社会基盤創造工学	金 哲佑		
空間情報学		須崎 純一		石井 順恵
都市基盤設計学	景観設計学	川崎 雅史	山口 敬太	谷川 陸
	沿岸都市設計学	後藤 仁志	五十里 洋行	清水 裕真

都市社会工学専攻

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
構造物マネジメント工学		北根 安雄		
地震ライフライン工学		古川 愛子		
河川流域マネジメント工学		市川 温		
ジオマネジメント工学	土木施工システム工学	岸田 潔	澤村 康生	
	ジオフロントシステム工学	安原 英明	岩井 裕正	
	国際都市開発		Ali Gul QURESHI Fan ZHU	
都市社会計画学	計画マネジメント論	大西 正光	中尾 聰史	
	都市地域計画	宇野 伸宏	松中 亮治	西垣 友貴
都市基盤システム工学		大庭 哲治		鎌田 佑太郎
交通マネジメント工学	交通情報工学	山田 忠史		田中 皓介
	交通行動システム	藤井 聰	川端 祐一郎 Jan-Dirk SCHMÖCKER	小幡 敏也

社会基盤工学専攻協力講座（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
防災工学	砂防工学	中谷 加奈	山野井 一輝 高山 翔揮	
	地盤防災工学	渦岡 良介	上田 恭平	
	防災水工学	川池 健司	竹林 洋史	小柴 孝太
	水際地盤学	山上 路生	馬場 康之	今井 優樹
	防災技術政策	佐山 敬洋	田中 智大 Florence Lahounnah(講師)	(特定)YAMAMOTO, Eva Mia Siska
	水文気象災害	山口 弘誠		仲 ゆかり
	海岸防災工学	森 信人	志村 智也 (特定)Amin Chabchoub	宮下 卓也

社会基盤工学専攻協力講座（学術情報メディアセンター）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
計算工学	計算科学	菊本 統		

都市社会工学専攻協力講座（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
都市国土管理工学	耐震基礎	後藤 浩之		
	地域水環境システム	田中 賢治	萬 和明 (特定)峠嘉哉	
	災害リスクマネジメント		松田 曜子	
	都市耐水	五十嵐 晃	米山 望	
	水文循環工学	堀 智晴		山田 真史
	自然・社会環境防災計画学	KANTOUSH, Sameh Ahmed	(特定)AHMED, Mohamed Saber Mohamed Sayed 小林 草平	

都市社会工学専攻協力講座（地球環境学堂 地球親和技術学廊）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
地球環境学堂	社会基盤親和技術論	勝見 武	高井 敦史	加藤 智大

情報学専攻（防災研究所）

講座名	分野名	教授	准教授/講師	助教
社会防災	防災社会システム	多々納 裕一 Subhajyoti SAMADDAR 藤見 俊夫	(特)LIU Huan	
巨大災害	巨大災害過程	矢守 克也	中野 元太	
	災害情報システム	畠山 満則	廣井 慧	

表2 土木系教員人事異動（令和6年7月1日以降）

●退職

社会基盤工学専攻

- R6.10.31 Amin Chabchoub 特定准教授（防災工学講座海岸防災工学分野）
R6.12.31 五井 良直 助教（社会基盤工学専攻構造工学講座構造力学分野）
R7.3.31 三好 貴子 特定助教（ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野）

都市社会工学専攻

- R7.3.31 杉浦 邦征 教授（都市社会工学専攻 構造物マネジメント工学講座）定年退職
安琳 准 教授（都市社会工学専攻 構造物マネジメント工学講座）早期退職

防災研究所

- R7.3.31 中北 英一 教授（防災研究所 気象・気候変動適応研究センター 水文気象研究領域、
防災工学講座 水文気象災害分野）定年退職
Cruz, Ana Maria 教授（防災研究所 大型災害研究センター 災害リスクマネジメント
研究領域、都市社会工学専攻 都市国土管理工学講座 災害リスク
マネジメント分野）定年退職

●採用

社会基盤工学専攻

- R6.12.1 高山 翔揮 准教授（防災工学講座砂防工学分野（防災研究所附属火山防災研究センター
火山砂防研究領域））
静岡大学 助教より
LU ZIRUI 特定助教 社会基盤工学専攻地盤力学講座地盤力学分野
同 研究員より
- R7.1.1 普神 素良 助教（社会基盤工学専攻水工学講座水文・水資源学分野）
京都大学大学院工学研究科 博士後期課程より
- R7.4.1 菊本 統 教授（学術情報メディアセンター コンピューティング研究部門
計算科学研究分野、社会基盤工学専攻 計算科学講座）
横浜国立大学 教授より
佐藤 順彦 助教（社会基盤工学専攻 構造工学講座 構造力学分野）
京都大学大学院工学研究科 研究員（非常勤）より

●配置換え

社会基盤工学専攻

R6.10.3 馬場 康之 准教授(社会基盤工学専攻防災工学講座海岸防災工学分野)

社会基盤工学専攻防災工学講座水際地盤学分野より

今井 優樹 助教(社会基盤工学専攻防災工学講座海岸防災工学分野)

社会基盤工学専攻防災工学講座水際地盤学分野より

都市社会工学専攻

R6.10.1 大庭 哲治 教授(経営管理研究部)

都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座 教授より

R7.3.1 澤村 康生 准教授(都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工

システム工学分野)

都市社会工学専攻 都市基盤システム工学講座 准教授より

R7.4.1 Jan-Dirk SCHMOCKER 准教授(都市社会工学専攻交通マネジメント工学
講座交通行動システム分野)

同講座交通情報工学分野 准教授より

田中 皓介 助教(都市社会工学専攻交通マネジメント工学講座交通情報工学
分野)

同講座交通行動システム分野 助教より

防災研究所

R7.2.1 中野 元太 准教授(防災研究所 総合防災研究グループ 巨大災害研究センター
巨大災害過程研究領域)

同分野 助教より

R7.4.1 山口 弘誠 教授 (防災研究所 気象・気候変動適応研究センター 水文気象研究
領域, 社会基盤工学専攻 防災工学講座 水文気象災害分野)
同分野 准教授より

領域で昇任されております。山口弘誠教授が中北先生を引き継がれ、現在、教授を務められております。

立川先生からもおおご紹介ましたが、二期目の工学研究科長として令和9年3月31日まで務めさせていただきます。高橋良和先生も副研究科長（学生担当）として務められております。

令和7年3月卒業の学生の就職状況ですが、就職先に大きな変化はございませんが、昨年度より電気・ガス・水道がプラス5名、鉄道・航空・海運がプラス10名となっています。マイナスが不動産で、このあたりの動きが少し目立つところでございます。

国際コースは2011年からスタートして10年以上が経過し、129名が卒業しました。かなりの数の卒業生を輩出しています。今年度は12名で中国から5名、韓国から1名、タイから1名です。残り5名が日本人です。国際コースの学生の

進路は、土木系も非土木系もございますが外国人学生も日本の建設系の企業に就職するケースもございます。

1つ重要なことですですが、国際インターンシップを毎年行っておりますが、京土会の皆様のネットワークで現場をお世話いただき、学生を受け入れていただいています。奨学金も国際コースにいただいておりインターンシップでもご支援いただき、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

毎年12月にご支援いただいている奨学金で、皆様にお声かけして教員と学生との交流会を開催しております。また、One-day Field trip を企画しております。

2024年に国際コースは、日本工学教育協会の工学教育賞を受賞しました。同窓会組織との連携を通じて、卒業後のキャリアサポートや奨学金制度も整えているということが評価されての受賞という運びになりました。改めて御礼申し上げたいと思います。国際コースにはこのような事例を

表3 土木系学生の就職状況（令和7年3月卒業・修了、赤字は女性）

就職先	学部	修士	博士	合計
内閣・各府省	1	6(1)		7(+2)
独立行政法人・団体		2		2(-3)
学校			1(1)	1(+1)
地方庁	1	1		2(+1)
道路		2(1)		2(-1)
電気・ガス・水道	1	10		11(+5)
鉄道・航空・海運	1	14(2)		15(+10)
建設		15		15(+3)
鉄鋼・鉄構・機械・プラント・石油・造船		9(1)		9
コンサルタント・設計・シンクタンク	2	25		27(+4)
情報通信・電機・電子・システム	1	11(3)		12(-2)
商社・銀行・証券・保険		5(2)		5
不動産		2		2(-7)
サービス業・その他	1	10(2)		11(+3)
合計	8	112	1	121(+16)

国際インターンシップ

- 国際コース設立以来、日本人学生は海外の現場へ、留学生は国内の現場へインターンシップを受け入れてもらっていた。
- 令和6年度は、6つの国内の現場に9名の留学生が、2つの海外の現場に7名の日本人学生を受け入れてもらいたい。



Construction of Container Berths at Tuas Port @Singapore



Caisson construction @ Yamaguchi prf.



appreciate for welcoming.

京都大学工学部地球工学科国際コース奨学金基金および インターンシップにご支援頂いている皆様と教員・学生の交流会

2024年12月4日(水)に開催。
8社18名の皆様と教員・学生30名が
旧土木工学教室本館にて交流した。



紹介するVRビデオもありますので、ご関心のある方はインターネットでご覧いただければと思っております。

土木工学教室は立川先生からのお話でもありました、時代の変化に適応していくことが求められています。カリキュラムの見直し等も含め日々努力しているところです。

昨年もこの場で少しご紹介しましたが、今年度の入試か

ら特色入試として5名の女性募集枠が設けられております。

国際コースはこれまで日本国籍を持ちながら海外で学習した方、いわゆる帰国子女の受験ができませんでしたが、多様な方を受け入れるような形の受験ができるよう、取り組みを進めています。

ところで、琵琶湖疏水が国宝に向けて答申が行われてい

One-day Field trip



コロナ禍で中断していたField Tripを2023年度より再開した。

2023年度 行程

- ① 舞子公園 「橋の科学館」→「明石海峡大橋プロムナード」見学
- ② なぎさ公園 「人と防災未来センター」・「JICA関西」見学
- ③ 新名神淀川橋工事 PCエクストラドーズド橋下部工現場(右岸側)
- ④ 城陽JCT 鋼橋 工事現場

行程

- ① NEXCO西日本 枚方トンネル(新名神改築現場)
- ② 近畿技術事務所
 - ・ DX体験施設
 - ・ 河川管理施設点検体験
- ③ 淀川河川事務所
 - ・ 淀川大堰閘門事業現場



るということです。こういったことも含めて、改めて学生に土木施設、土木工学が果たしてきた役割を伝え、これから土木を担う若い学生を育てていきたいと思っております。そのためにはどのような形で社会を支えられているか、

現場を見る、生のものを見ることは非常に重要だと思います。

引き続き土木工学教室へのご支援をいただければ幸いです。これにて報告を終わらせていただきます。

(b) 都市環境工学専攻の近況報告

都市環境工学専攻長 藤森 真一郎

今年度、都市環境工学専攻長を務めております平成16年卒の藤森です。



工学研究科都市環境工学専攻と環境工学コースを合わせまして、近況を報告したいと思います。

人事ですが、4月1日に環境衛生学の松田俊先生、環境安全保障機構の加藤伸之先生、長屋太樹先生、9月1日に環境安全保障機構の川口絵美先生、10月1日にエネルギー社会環境学の土屋望先生、環境質予見の林 東範先生がそれぞれ採用されております。

昇進につきましては、10月に環境リスク工学の島田洋子先生が教授に昇任しております。日高平先生は工学から地球環境学堂流動分野への配置替えとなっております。

退職が、YE Bei先生、KIM Ilho先生、加藤伸之先生、五味良太先生、大城賢先生、OLESZEK Sylwia Izabela先生となっております。大城先生は、今年度4月に文部科学大臣賞の若手部門を受賞された有望な先生で、ご栄転され北海道大学でご活躍されることになりました。

今年度の採用ですが、HUGI Christoph先生、森翔太郎先生、于再治先生、木本祐一先生、本間亮介先生、ZHAO Shiya先生と比較的若い助教の先生が新たに加わり、研究・教育活動をより推進していく体制になっております。

国際関係では、長く環境工学で続けており、中国精華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリー制度があります。開始から3年がたち、昨年度から今年度にかけても中国と日本の双方向で学生が行き来し、活発に活用しながら学生が教育・研究活動に打ち込んでいます。

寄付講座・产学協同講座については、既にご報告済みであるかと思いますが、2022年から产学共同講座の脱炭素工学研究が現カナデビアの支援で設置されております。当初3年の予定でしたがさらに3年延長されて、2028年度までという形になっています。寄付講座についても住友電工グループ社会貢献基金で5年間の寄付講座が2023年度から開始されており、両講座ともに活発に研究・教育活動を行っております。

学生の進路状況ですが、学部生は大多数が進学。修士の学生は公務員1名、進学3名、民間企業28名となっております。近年、環境工学からの公務員系への就職が少ないということで、教員側でもいろいろと策を講じてはいるのですが、なかなか学生の人気が上がらず、教員間でも議論しています。民間の就職先は環境プラントなどのメーカー・コンサル系などに比較的よく行っています。簡単ではございますが以上になります。ありがとうございます。

表1 令和6年度都市環境工学専攻人事異動

採用**令和6年4月1日****松田 俊 准教授**

都市環境工学専攻環境衛生学講座
(第一三共株式会社テクノロジー統括本部 副主任研究員より)

加藤 伸之 特定講師

環境安全保障機構未来に向けた環境と経済の好循環社会創造部門
都市環境工学専攻物質環境工学講座エネルギー管理工学分野(分野名は未定)
(名古屋国際工科専門職大学工科学部情報工学科 専任講師より)

長屋 太樹 助教

環境安全保障機構エネルギー管理部門
都市環境工学専攻物質環境工学講座エネルギー管理工学分野(分野名は未定)
(中部電力ミライズ株式会社カーボンニュートラル推進本部 主任より)

令和6年9月1日**川口 絵美 特定講師**

環境安全保障機構安全管理部門、エネルギー管理部門
都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野
(瑞格国際生技股份有限公司((株)レグイミューンより出向)シニアリサーチフェローより)

令和6年10月1日**土屋 望 助教**

エネルギー科学研究科エネルギー社会・環境科学専攻エネルギー社会環境学講座

林 東範 特定助教

附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野
(同 特定研究員より)

昇 任

令和6年10月1日

島田 洋子 教授

都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野
(同 准教授より)

所属換え

令和6年4月1日

日高 平 准教授

地球環境学堂流動分野
(都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野 准教授より)

退職・転出

令和7年1月31日 (辞職)

YE Bei 特定助教

都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野

令和7年3月24日 (任期満了退職)

KIM Ilho 客員教授 附属流域圏総合環境質研究センター

令和7年3月31日 (辞職)

加藤 伸之 特定講師

環境安全保健機構 エネルギー管理部門

都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野

五味 良太 助教

都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野

大城 賢 助教

都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野

令和7年3月31日 (任期満了退職)

OLESZEK Sylwia Izabela 特定助教 都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座(産学共同)

表2 令和7年度都市環境工学専攻人事異動

採 用

令和7年4月1日

HUGI Christoph 客員教授 附属流域圏総合環境質研究センター

(北西スイス応用科学・芸術大学 教授より)

森 翔太郎 助教

都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野
(京都大学大学院工学研究科 博士後期課程より)

于 再治 助教

附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野
(株式会社クボタ 社員より)

木本 祐一 特定助教

都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座(産学共同)
(カナデビア株式会社株式会社環境事業本部 部長代理より)

本間 亮介 特定助教

都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座(産学共同)
(同専攻環境デザイン学講座 特定研究員より)

ZHAO Shiya 特定助教

都市環境工学専攻環境システム工学

表3 環境工学コース関連教員一覧 (42名) [令和7年6月13日現在]

大学院	専攻	講座名	分野名	教授	准教授	講師	助教*
工学研究科	都市環境工学	環境デザイン工学 (桂)		高岡 昌輝	大下 和徹		
		環境衛生学 (桂)		松田 知成	松田 俊	山本 浩平	本田 晶子
		環境システム工学 (桂)	水環境工学	藤原 拓**	日高 平**		野村 洋平** 川口 康平
			環境リスク工学	島田 洋子			
			大気・熱環境工学	藤森 真一郎			森 翔太郎 Shiya Zhao
			都市衛生工学	伊藤 穎彦		中西 智宏	安井 碧
			環境質管理 [流環]	松田 知成 (兼任)	浅田 安廣		竹内 悠
		物質環境工学	環境質予見 [流環]	西村 文武			林 東範* 于 再治
			環境保全工学 [環保]	平井 康宏	矢野 順也		
			安全衛生・エネルギー 管理工学 [環保]	松井 康人		福田 絵美*	長屋 太樹*
			放射能環境動態 [原研]	高宮 幸一			
			放射性廃棄物管理 [原研]		福谷 哲		池上 麻衣子 芝原 雄司
			産学共同講座:脱 炭素工学研究(桂)	高岡 昌輝 (兼任)	原田 浩希*		木本 祐一 本間 亮介
		寄附講座:地球環 境システム(桂)		藤森 真一郎 (兼任)	長谷川 知子*		Vishwanathan Saritha Sudhamma*
地球環境学 大学院	地球親和技術 学廊		環境調和型産業論 (吉田)	越後 信哉	田中 周平		多田 悠人*
エネルギー 科学研究所	エネルギー 社会・環境科学	エネルギー 社会環境学	エネルギー環境学 (吉田)	亀田 貴之	Au Ka Man		土屋 望

*: 特定教員を含む、**: 地球環境学堂との兼任

[流環]:流域圏総合環境質研究センター(大津)

[環保]:環境安全保健機構(吉田),

[原研]:複合原子力科学研究所(熊取)

- 中国・清華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリ一(DD)を2022年4月から開始



- 本学のみでの学修では得られない、深圳をフィールドとした環境問題の工学的な解決にリーダーシップを発揮する学際的人材を育成。将来的にアジア圏での活躍に期待。
- 3年間で京都大学修士(工学)と清華大学のMaster of Engineering (Resources and Environmental Engineering)を取得。10単位をお互い認定。
- 中国・深圳で1年間の滞在(Kyoto University On-site Laboratory:京都大学-清華大学環境技術共同研究・教育センターがあり、特定助教及び事務補佐員が常駐)。
- 授業や先方でのコミュニケーションは基本的に英語で実施。
- 中国国籍以外の学生が対象。

1年次												2年次												3年次											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
京都大(前期)	清華大(前期)	研究	清華大(後期)	研究	研究	京都大(後期)	研究・学位論文執筆			清華 大 審查	京都大 審查																								

図1 中国・清華大学深圳国際研究生院との修士課程のダブルディグリープログラム

- 産学共同講座「脱炭素工学研究」を開設（2022年4月～2028年3月）
 - 京都大学桂キャンパス内に、京都大学大学院工学研究科の高岡昌輝教授をはじめとする研究グループと日立造船株式会社(カナデビア株式会社)による産学共同講座「脱炭素工学研究」を設置。当初3年、今年度から更に3年継続。
 - 本講座では、廃棄物・資源循環分野での温室効果ガスの実質排出ゼロを目指し、既存の廃棄物の熱化学変換プロセスを見直し、エネルギー・資源への飛躍的な変換及び回収・循環を目指した技術開発を進め、社会に実装することを目指す。
- 寄附講座「住友電工グループ社会貢献基金 地球環境システム講座」を開設(2023年6月～2027年3月)
 - 京都大学桂キャンパス内に、気候変動緩和策の将来シミュレーション研究を推進するために京都大学大学院工学研究科の藤森真一郎教授をはじめとする研究グループと緊密に連携する形で運営。
 - ✓ 土地利用・食料関連のモデルの強化
 - ✓ 世界各国の脱炭素目標を整合的かつ国横断的に解析する手法の開発

図2 産学共同講座「脱炭素工学研究」・寄附講座「住友電工グループ社会貢献基金 地球環境システム講座」を開設

環境工学コース令和6年度卒業生進路 国公0名、地公1名、進学34名、民間企業4名、その他0名

広島市、日本航空、ヤマト運輸、アーサー・ディ・リトル・ジャパン(株)など

都市環境工学専攻修士課程令和6年度修了生進路 国公1名、地公0名、進学3名、民間企業28名、その他0名

経済産業省、JFEエンジニアリング、UDトラックス、カナデビア(3名)、リコー、クボタ(2名)、栗田工業、サントリーホールディングス、積水化学工業、ダイキン工業、デロイトトーマツアクト、東洋エンジニアリング、パシフィックコンサルタンツ、日立製作所、博報堂、三菱UFJ銀行、月島JFEアクアソリューション(2名)、三浦工業、三菱UFJリサーチ&コンサルティング、三菱総合研究所、成都環境投資グループ有限会社、東京電力パワーグリッド、日本総合研究所、富士通、野村證券など

図3 令和6年度卒業・修了生の進路

(2) 人事異動（令和6年12月～令和7年10月）

社会基盤工学専攻

【R6.12.1付 採用】

高山 翔輝	准教授	防災研究所附属火山防災研究センター 火山砂防研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座砂防工学分野
LU ZIRUI	特定助教	社会基盤工学専攻地盤力学講座地盤力学分野

【R6.12.31付 辞職】

五井 良直	助教	社会基盤工学専攻構造工学講座構造力学分野
-------	----	----------------------

【R7.1.1付 昇任】

高谷 哲	准教授	社会基盤工学専攻構造工学講座構造材料学分野（同分野 助教より）
------	-----	---------------------------------

【R7.1.1付 採用】

普神 素良	助教	社会基盤工学専攻水工学講座水文・水資源学分野
-------	----	------------------------

【R7.3.31付 定年退職】

中北 英一	教授	防災研究所附属気候変動適応研究センター水文気象研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座水文気象災害分野
-------	----	---

【R7.4.1付 昇任】

山口 弘誠	教授	防災研究所附属気候変動適応研究センター水文気象研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座水文気象災害分野 (同領域 准教授より) (同分野 准教授より)
-------	----	--

【R7.4.1付 採用】

菊本 統	教授	学術情報メディアセンターコンピューティング研究部門計算科学研究分野 社会基盤工学専攻計算科学講座
保田 尚俊	准教授	社会基盤工学専攻資源工学講座地盤開発工学分野
佐藤 顯彦	助教	社会基盤工学専攻構造工学構造力学講座

【R7.9.30付 辞職】

竹林 洋史	准教授	防災研究所気候変動適応研究センター河川防災システム研究領域 社会基盤工学専攻防災工学講座防災水工学分野
-------	-----	--

【R7.10.1付 採用】

ZENG, Guanxiong	特定助教	社会基盤工学専攻灾害リスクマネジメント工学 (JR西日本) 講座
-----------------	------	----------------------------------

都市社会工学専攻

【R7.1.1付 昇任】

古川 愛子	教授	都市社会工学専攻地震ライフライン工学講座（同分野 准教授より）
-------	----	---------------------------------

【R7.3.1付 所属換え】

澤村 康生	准教授	都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野 (同専攻都市基盤システム工学講座 准教授より)
-------	-----	---

【R7.3.31付 定年退職】

杉浦 邦征	教授	都市社会基盤工学専攻構造物マネジメント工学講座
Ana Maria Cruz	教授	防災研究所巨大災害研究センター災害リスクマネジメント研究領域 都市社会工学専攻都市国土管理工学講座災害リスクマネジメント分野

【R7.3.31付 早期退職】

安琳	准教授	都市社会基盤工学専攻構造物マネジメント工学講座
----	-----	-------------------------

【R7.3.31付 任期満了退職】

三好 貴子	特定助教	都市社会工学専攻ジオマネジメント工学講座土木施工システム工学分野
-------	------	----------------------------------

【R7.4.1付 昇任】

中尾 聰史	准教授	都市社会工学専攻都市社会計画学講座計画マネジメント論分野 (同専攻交通マネジメント工学講座交通情報工学分野 助教より)
-------	-----	--

【R7.4.1付 採用】		
鎌田 佑太郎	助教	都市社会工学専攻都市基盤システム工学講座
小幡 敏也	助教	都市社会工学専攻交通マネジメント工学講座交通行動システム分野
【R7.4.1付 所属換え】		
Jan-Dirk SCHMOCKER	准教授	都市社会工学専攻交通マネジメント工学講座交通行動システム分野 (同講座交通情報工学分野 准教授より)
田中 韶介	助教	都市社会工学専攻交通マネジメント工学講座交通情報工学分野 (同講座交通行動システム分野 助教より)
都市環境工学専攻		
【R7.1.31付 辞職】		
YE Bei	特定助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野
【R7.2.28付 辞職】		
JANSAKOO Thanapat	特定研究員	都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野
【R7.3.24付 任期満了退職】		
KIM Ilho	客員教授	附属流域圏総合環境質研究センター
【R7.3.31付 辞職】		
加藤 伸之	特定講師	環境安全保障機構 エネルギー管理部門 都市環境工学専攻物質環境工学講座安全衛生・エネルギー管理工学分野
五味 良太	助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野
大城 賢	助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野
【R7.3.31付 任期満了退職】		
OLESZEK Sylwia Izabela	特定助教	都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座（産学共同）
【R7.4.1付 昇任】		
中西 智宏	講師	都市環境工学専攻環境システム工学講座都市衛生工学分野（同分野 助教より）
【R7.4.1付 採用】		
HUGI Christoph	客員教授	附属流域圏総合環境質研究センター
森 翔太郎	助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野
于 再治	助教	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野
木本 祐一	特定助教	都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座（産学共同）
本間 亮介	特定助教	都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座（産学共同）
池 美乃里	特定研究員	都市環境工学専攻脱炭素工学研究講座（産学共同）
ZHANG Rui	特定研究員	都市環境工学専攻環境デザイン学講座特定研究員
ZHAO Shiya	特定助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座大気・熱環境工学分野
FAN Fenglong	特定研究員	附属流域圏総合環境質研究センター環境質予見分野
【R7.6.1付 採用】		
周 心怡	特定助教	都市環境工学専攻環境システム工学講座水環境工学分野
YANG Mingyue	特定助教	附属流域圏総合環境質研究センター環境室予見分野
【R7.7.31付 任期満了退職】		
HUGI Christoph Johannes	客員教授	附属流域圏総合環境質研究センター
【R7.8.1付 採用】		
池上 麻衣子	准教授	都市環境工学専攻環境システム工学講座環境リスク工学分野

【R7.8.31付 辞職】

TANG Yu	特定研究員	附属流域圏総合環境質研究センター
---------	-------	------------------

(地球工学科)

【R7.3.1付 採用】

吳 裴征	助教	大学院エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻資源エネルギー学講座資源エネルギーシステム学分野 地球工学科資源工学コース
------	----	--

【R7.3.31付 定年退職】

楠田 啓	准教授	エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻資源エネルギー学講座ミネラルプロセシング 分野 地球工学科資源工学コース
------	-----	---

【R7.4.1付 昇任】

陳 友晴	准教授	エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻資源エネルギー学講座ミネラルプロセシング 分野 地球工学科資源工学コース (同講座資源エネルギーシステム学分野 助教より) (同コース 助教より)
------	-----	--

(事務部)

【R7.4.1付 所属換え】

飯島 祐一		桂地区（工学研究科）総務課掛長（Cクラスター事務区庶務掛） (人間・環境学研究科主任（総務掛）より)
前澤 昭司		桂地区（工学研究科）教務課掛長（Cクラスター事務区教務掛） (桂地区（工学研究科）教務課専門職員（Cクラスター事務区教務掛）より)
吉原 正行		桂地区（工学研究科）教務課主任（Cクラスター事務区教務掛） (桂地区（工学研究科）教務課掛長（Cクラスター事務区教務掛）より)
中川 秀樹		コンプライアンス部内部統制室（監査総括掛、兼監査第二掛）シニアスタッフ (桂地区（工学研究科）総務課掛長（Cクラスター事務区庶務掛）より)

【R7.10.1付 所属換え】

大泉 貴志		桂地区（工学研究科）総務課主任（Cクラスター事務区庶務掛） (北部構内主任（農学研究科応用生物科学専攻担当事務室より）
徳田 美紀		総合博物館主任（事務掛） (桂地区（工学研究科）総務課主任（Cクラスター事務区庶務掛）より)

(3) 学位授与（令和6年11月24日～令和7年9月24日）

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
都市社会工学専攻	山本 隆	論文	都市間高速道路における対面通行規制時の交通容量と戦略的な工事計画に関する研究	R7.1.23
都市社会工学専攻	Namulun	課程	Enhancing Flood Related Natech Risk Management in the Chemical Industry: A Study of Managers' Protection Motivation, Practices and Challenges in Colombia (化学工業における洪水起因のNatechリスクマネジメントの改善：コロンビアにおける管理者の保護動機・実践および課題に関する研究)	R7.1.23
都市社会工学専攻	FAHAD SALEH M ALAMOUDI	課程	Flash Flood Hazard Assessment using Hydrological and Machine Learning Models with Multi-Satellite-Based Precipitation and d4PDF Climate data sets in Saudi Arabia (サウジアラビアにおける複衛星観測とd4PDFの気象データセットを用いた水文および機械学習モデルによるフラッシュ洪水危険度評価)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	後藤 崇文	課程	High-resolution particle methods for solid boundary neighbouring fluids and their application to hydraulic engineering (固体境界近傍流体のための高解像度粒子法とその水工学への応用)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	廣岡 信行	課程	Filtration With High Retention Rate and Effective Clogging Prevention Under an Electric Field Through Multiphase Flow Analysis (混相流解析による電界を作用させた高い捕捉効率と目詰まりを抑制するろ過に関する研究)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	河邊 大剛	課程	Risk-based scour assessment and decision-making of a railway bridge pier by use of ambient vibration (常時微動を用いた鉄道橋橋脚のリスクに基づく洗掘評価および意思決定手法の検討)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	陳 德宝	課程	Bayesian Framework Integrated with Nonlinear FEA and Surrogate Model for FE Model Updating and Structural Performance Assessment of Bridges (非線形有限要素解析とサロゲートモデルを統合したベイズフレームワークによる橋梁の有限要素モデル更新と構造性能評価)	R7.3.24
都市環境工学専攻	趙 詩雅	課程	Exploring the Distributional Effects of Climate Change Mitigation Using Integrated Assessment Models (統合評価モデルを用いた気候変動緩和策による分配の影響に関する研究)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	陶 善之	課程	Static and Seismic Retrofitting of Benched Slopes Explored through Centrifugal Model Tests and Distinct Element Method (遠心模型実験および個別要素法を用いたベンチカット斜面の静的・耐震的レトロフィット)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	韓 卓然	課程	Dynamic and Seismic Response Analysis of Large-scale Bridges under Various Traffic Scenarios (様々な交通条件下における大規模橋梁の動的および地震応答解析)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	ILHAM KHATEEB	課程	Assessing the Effectiveness of Artificial Neural Networks in Spatial Downscaling of Precipitation Data (降水データの空間ダウンスケーリングにおける人工ニューラルネットワークの有効性の評価)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	馮 時	課程	Parameter Regionalization of a Distributed Hydrological Model Using Geospatial Datasets for Flood Prediction in Ungauged Basins (非観測流域における洪水予測のための地理空間データセットを用いた分布型水文モデルのパラメータ地域総合化)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	高木 祐介	課程	プレキャストPC床版の橋軸方向機械式継手の耐荷性および疲労耐久性に関する研究	R7.3.24
都市社会工学専攻	LAM CHI YUNG	課程	INTEGRATING PREPAREDNESS ACTIVITIES AND DECISION-MAKING PROCESSES USING A NETWORK ANALYTICAL APPROACH FOR DISASTER MANAGEMENT (ネットワーク分析を用いた災害対策行動と意思決定プロセスの統合)	R7.3.24

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
都市社会工学専攻	PARRA-ORDUZ Lina Maria	課程	From Gameplay to Risk Reduction: A Mixed-Methods Evaluation of Serious Games to Improve Stakeholders' Awareness and Communication about Natech Risk (ゲームから減災へ: Natechリスクに関する利害関係者の意識とコミュニケーション向上を目的としたシリアスゲームの多面的評価)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	飯田 康生	課程	台風通過時における海洋および波浪との相互作用が台風特性に及ぼす影響	R7.3.24
社会基盤工学専攻	陳 信宇	課程	Shoreline Behavior Analysis and Wave-Calibrated Shoreline Modeling: Hindcasting and Projecting Changes at Hasaki Beach (汀線挙動解析及び波浪校正による汀線モデリング: 波崎海岸における過去再現と変化予測)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	孫 若冰	課程	Structural Response Characteristics and Structural Integrity Assessment of Steel Bridges Considering Effect of Solar Radiation (日射の影響を考慮した鋼橋の応答特性および健全度評価)	R7.3.24
都市社会工学専攻	中村 亮太	課程	Impacts of Flood Retention Dams on Sediment Transport and River Ecosystems: The Significance of Reservoir Geometry and Bottom Outlet Dimension (流水型ダムが流砂と河川生態系に及ぼす影響: 貯水池形状、常用洪水吐き規模の重要性)	R7.3.24
都市社会工学専攻	Niku Guinea	課程	Computational Methods for Interactions Between Swelling Solid and Fluid using Eulerian-Lagrangian Approach (膨張する固体と流体の相互作用に関するオイラー・ラグランジュアプローチを用いた計算手法)	R7.3.24
都市環境工学専攻	宮本 豊尚	課程	補助燃料として公物管理由来草木類を利用する下水汚泥焼却の研究	R7.3.24
都市環境工学専攻	池 美乃里	課程	木質系バイオマス燃焼灰の元素組成に着目した有効利用ポテンシャルの推計	R7.3.24
都市環境工学専攻	LIU SAI	課程	Characteristics and behavior of microplastics in sewage sludge treatment process and their hydrothermal decomposition (下水汚泥処理プロセスにおけるマイクロプラスチックの特性と挙動およびそれらの水熱分解)	R7.3.24
都市環境工学専攻	ZHANG RUI	課程	Anaerobic digestion coupled with pyrolysis for sewage sludge treatment to enhance energy recovery (エネルギー回収向上を目的とした嫌気性消化と熱分解を組み合わせた下水汚泥処理)	R7.3.24
都市環境工学専攻	範 凤龍	課程	Development of Simultaneous Antibiotics, Antibiotic Resistant Bacteria (ARB) and Antibiotic Resistance Genes (ARGs) Removal in Secondary Effluent by Ozone-cathode Microbial Fuel Cell (O3-MFC) (オゾンカソード微生物燃料電池(O3-MFC)による二次処理水中の抗生物質と抗生物質耐性菌及び抗生物質耐性遺伝子の同時除去プロセス開発)	R7.3.24
社会基盤工学専攻	杉山 裕樹	課程	多径間連続斜張橋の長大化および高性能化に関する研究	R7.3.24
社会基盤工学専攻	大城 雄希	課程	ミャンマーの長大鋼アーチ橋の地震時安全性および機能持続性に関する研究	R7.3.24
都市社会工学専攻	赤松 伸祐	課程	鋼管集成橋脚の設計時性能および地震後復旧性の検証	R7.3.24
都市社会工学専攻	MUTUA BRIAN MWENDWA	課程	Dynamic soil-structure decoupling impact on serviceability of underpass structures installed in road embankment (道路盛土に設置されたアンダーパス構造物の供用性に及ぼす動的な地盤と構造物のデカップリングの影響)	R7.3.24
都市社会工学専攻	劉 懿萱	課程	Evaluating effective sediment management through a bypass tunnel to restore riverbed morphology and benthic invertebrate communities downstream of the Koshibu Dam (小渋ダム下流における河床地形と底生動物群集の保全を目的としたバイパストンネルによる効果的な土砂管理)	R7.3.24

[3] 母校だより

専攻名	学位用氏名	学位種別名	論文題目	学位授与年月日
都市社会工学専攻	JEE HYUNGSUB	課程	Harnessing Crowdsourced Tracking Data to Analyze Spatiotemporal Travel Patterns (時空間的な移動パターンの分析に向けたクラウドソーシング追跡データの活用)	R7.3.24
都市社会工学専攻	MA YUE	課程	Large Truck Route Choice Estimation and Prediction Using GPS Trajectory Data (GPS軌跡データを用いた大型トラックの経路選択の推定と予測)	R7.3.24
都市環境工学専攻	白木 敏之	課程	ケミカルルーピング・ガス化技術を用いた下水汚泥からの水素製造プロセスに関する研究	R7.3.24
都市社会工学専攻	佐藤 岳史	論文	Effective Use of Initial Displacement Monitoring for Predicting Tunnel Behavior in Excavations with High Overburden Challenge (大土被り下の掘削時におけるトンネル挙動予測のための初期変位計測の有効的活用)	R7.7.23
社会基盤工学専攻	陳 家超	課程	Bridging Scales: Flood Projection and Attribution at 150-m Resolution across Japan under Climate Change (スケールの架橋: 気候変動下における日本全域150m解像度洪水予測と要因寄与解析)	R7.9.24
社会基盤工学専攻	山本 真暉	課程	盛土構造物における不均質な透水係数分布のモデル化と不飽和浸透流解析への適用	R7.9.24
都市社会工学専攻	AHMED TAREK AHMED EMARA	課程	Multidimensional Hydro-Abrasion Modeling: Integrating Geometric-Hydraulic Parameters and Machine Learning for Enhanced Abrasion Prediction in Sediment Bypass Tunnel (多次元的な水路摩耗モデリング: 形状・水理変数と機械学習の統合による土砂バイパストンネルにおける摩耗予測の高度化)	R7.9.24
都市社会工学専攻	曾 冠雄	課程	Mechanical Response of a Tunnel under Active Fault Displacement and Its Anti-Fault Design (活断層変位下におけるトンネルの力学的応答と耐断層設計)	R7.9.24
都市社会工学専攻	BUI THI PHUONG THAO	課程	Comprehensive Assessment of Cascading Reservoir Systems and Advanced Optimization Techniques for Flood Risk Reduction and Dam Management (洪水リスク軽減とダム管理のための連続貯水池システムの包括的評価および高度な最適化手法の適用)	R7.9.24
都市社会工学専攻	彭 俊雄	課程	Lateral Performance of Steel Pipe Sheet Pile Foundations: Pile-Joint-Soil Interactions (杭-継手-地盤の相互作用を考慮した鋼管矢板基礎の側方挙動)	R7.9.24
都市環境工学専攻	SEPTIAN HADI SUSETYO	課程	Study on Environmental and Occupational Health of SO2 Exposure to Traditional Sulfur Mining at Ijen Crater Volcano, Indonesia (イジェン火山性クレーターにおける伝来の硫黄採掘に伴う二酸化硫黄曝露の環境および労働衛生に関する研究)	R7.9.24
都市環境工学専攻	Adelia Anju Asmara	課程	Assessment of Free-floating and Attached Antibiotic-Resistant Bacteria and Resistance Genes in Diverse Water Environments (様々な水環境における薬剤耐性菌および薬剤耐性遺伝子の存在状態の評価)	R7.9.24
社会基盤工学専攻	酒井 武志	課程	手持動力工具処理面と無機ジンクリッヂペイント面の異種接合面を有する高力ボルト摩擦接合継手に関する研究	R7.9.24
社会基盤工学専攻	中本 英利	課程	土石流氾濫域における家屋の影響と危険度評価に関する研究	R7.9.24
社会基盤工学専攻	ZHAO LEI	課程	Vibration-based Damage Detection of Bridge Structures Utilizing Subspace-based Methods (振動を用いた部分空間法による橋梁構造物の損傷検知)	R7.9.24
都市環境工学専攻	Pin WANG	課程	Heterocyclic Nitrogenous Disinfection By-products Formed during Chloramination: Identification, Formation Mechanisms, and Environmental Relevance (クロラミン処理過程で生成される含窒素ヘテロ環消毒副生成物: 同定、生成機構および環境的意義)	R7.9.24
都市環境工学専攻	張 皖妮	課程	Development of Rotating Advanced Oxidation Contactors for Ecotoxicity Mitigation during Sulfamethazine Removal from Water (水中のスルファメタゾン除去における生態毒性低減のための回転型促進酸化装置の開発)	R7.9.24

(4) 学生の進学・就職状況

令和6年度（2025.3卒業）の大学院および学部学生の進学就職状況は次のとおりである。

（尚、各学科専攻長報告の数と若干相違有）

	学部 (4回生)	大学院 (修士)	大学院 (博士)
修士課程	133		
博士課程		2	
研究生・その他（他大学）	6	0	9
内閣・各府省	1	8	
独立行政法人・団体		1	4
学校		1	6
地方庁	2	0	
道路		2	
電気・ガス・水道		10	
鉄道・航空・海運	2	16	
建設		13	
鉄鋼・鉄構・機械・プラント・石油・造船	1	17	1
コンサルタント・設計・シンクタンク	4	25	
情報通信・電機・電子・システム	2	6	
商社・銀行・証券・保険		10	
不動産		1	
サービス業・その他	2	27	6
合計	153	139	26

(5) 国際コースと留学生

工学研究科では、博士後期課程への留学希望者の増加に応えて多くの留学生を受け入れてきたが、教育指導は基本的に日本語を用いて行われているため、優秀な学生でも言語の障壁のため本研究科への応募を躊躇することが数多くあった。このような問題に対応するため、平成13年度から平成24年度まで英語のみを使用する博士後期課程総合工学特別コースが実施された。さらに、社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻では修士課程を対象とする国際コースを平成23年4月から、工学部地球工学科では学部生を対象とする国際コースを平成23年4月から開設している。